

診察時から始まる

緩和ケア



緩和ケアは治療を充実させる大切なケアです



滋賀県立総合病院

Shiga General Hospital

緩和ケアセンター

「緩和ケア」は...

- 病気にとまなう、こころとからだの痛みをやわらげること
- 診断された時からあなたを支える仕組みがあります

緩和ケアと聞くと、

「治療ができなくなってから...」
「病状が悪くなってから...」
「亡くなる前に...」

受けるものという
イメージをお持ちかもしれません



早期からの緩和ケアは、
生活の質を高めるうえでも
大変重要な役割を担っています。
ストレスを軽減させることで、
体力・免疫力の低下を抑え、
適切な治療にあたることができます。

緩和ケアは、

「病気と診断されたときから」
「治療と並行して」
「つらさを感じるときにはいつでも」

受けることができる、
こころとからだを支えるケアです

「緩和ケア」の5つのポイント

① こころとからだのつらさを和らげます

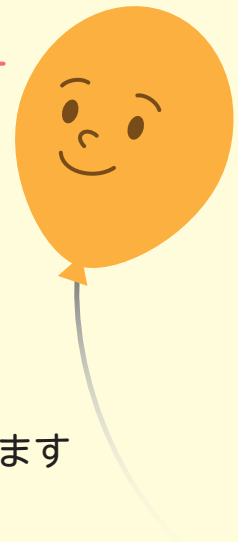
こころ：気持ちの落ち込み、悲しみ など
からだ：痛み、倦怠感、食欲不振 など

② 病気の診断時から受けることができます

③ さまざまな専門職によるチームで対応します

④ 入院、外来、在宅、それぞれの場で受けることができます

⑤ 家族のつらさにも対応します



全ての
医療者が
対応します

どんなことでも 相談してください

病気がわかったあとの不安や落ち込みは、心の自然な反応ですが、なるべくひとりで抱え込まないことが大切です。あなた自身の状態や、困っていること、不安なこと、確認したいこと、何から相談してよいのかわからない…どんなことでも伝えてください。

気持ちのこと

- ・不安で眠れない
- ・何もやる気が起きない

社会的なこと

- ・働きたいけど、働けない
- ・子どもの世話ができない

治療によって 生じること

- ・しびれる
- ・食べられない
- ・外見が変わる

人生に関すること

- ・生きる意味
- ・将来への不安
- ・家族に迷惑かけたくない

体のこと

- ・痛い
- ・息苦しい
- ・だるい



気持ちや考えを整理するのに、役立つ冊子やウェブサイトがあります。質問や相談の例が掲載されています。



「重要な面談にのぞまれる患者さんとご家族へ」
国立がん研究センター東病院
臨床開発センター精神腫瘍学開発部発行

今、どんなことが心配ですか？



●診断について

- がんという診断は、もう確定なのでしょうか（間違いということはないのでしょうか）
- これからまだ検査を受ける必要はあるのでしょうか（つらい検査を受けなければならないのでしょうか）
- 今後、どのような症状が出てくるのでしょうか。また、治る可能性はどのくらいあるのでしょうか

●治療法について

- どのような治療法があるのでしょうか
- その治療法にはどのような副作用があるのでしょうか
- 治療法はいつまでに決めなければならないのでしょうか
- 生活の中で制限されることは何かありますか

●がん治療にかかる医療費について

- 治療には、どのくらい費用がかかるのでしょうか
- 治療は健康保険でカバーできるのでしょうか。また、どこに問い合わせればよいのでしょうか
- 民間のがん保険で保障される範囲はどこまででしょうか

●これからの生活について

- これまでのような生活を送ることはできるのでしょうか
- 治療が始まるまで、日常生活で気をつけることは何なのでしょうか
- 会社にはいつまでに復帰できますか
- 治療中でも仕事を続けることはできるのでしょうか
- 復帰後も治療を続けなければならないのでしょうか

●ご家族について

- 家族に負担をかけることはないのでしょうか
- 子どもがまだ幼いのですが、どのように伝えればよいのでしょうか
- 私のがんは、遺伝的なものなのでしょうか。家族ががんになるリスク(可能性)はあるのでしょうか

「がんとわかったときからはじまる緩和ケア」 日本緩和医療学会発行

がん相談
支援センター
をご利用
ください

緩和ケアについて、 相談できる場所があります

緩和ケア相談

緩和ケアに関する気持ちは、「がん相談支援センター」で相談できます。
治療や生活に関連した相談や情報提供を受けられる相談窓口です。



がん相談支援センター

患者サポートセンター 12A (本館1階)

相談時間：9：00～17：15 月～金曜日(祝日を除く)

利用方法：面談、電話、メール **予約優先**

☎ 077-582-8141

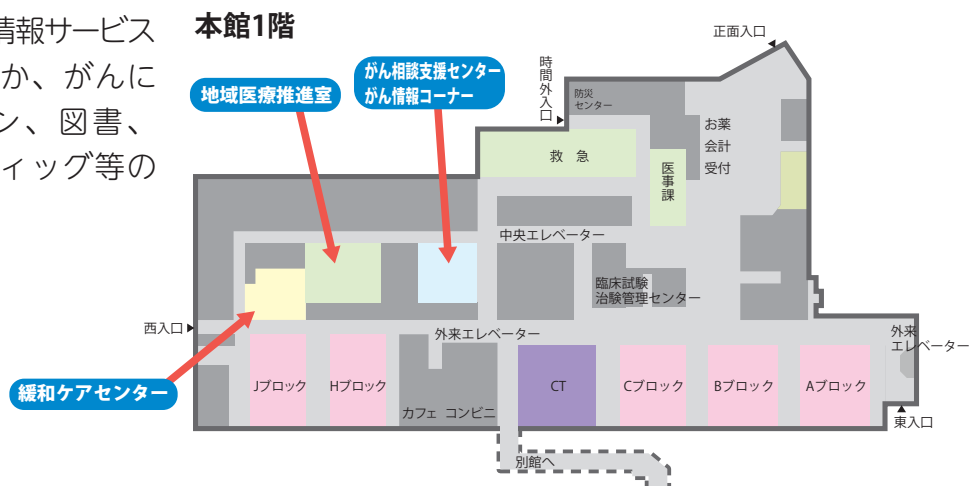
✉ gansoudan@mdc.med.shiga-pref.jp

病気をめぐる悩みや気がかりなこと、困っていることなどは「がん相談支援センター」に相談できます。患者さんとその家族のほか、地域の人ならだれでも、無料で利用できます。

診断や治療に関して不安なこと、人間関係や心の苦痛、転院や在宅医療、緩和ケア相談、治療費を含めた生活上の心配や介護の問題、仕事のことなどが相談できます。国立がん研修センターの研修を修了したソーシャルワーカーや看護師、臨床心理士などが対応します。匿名での相談も可能です。相談内容の秘密は厳守します。安心してご利用ください。

がん情報コーナーをご利用ください

国立がん研究センターがん情報サービス発行の「がんの冊子」のほか、がんに関する診療ガイドライン、図書、パンフレットのほか、ウィッグ等の情報もご用意しています。



専門の
チームが
対応します

つらさがつづくときは、 緩和ケアチームが対応します

滋賀県立総合病院には、緩和ケアチームがあります。
緩和ケアについて専門的に学んだ医療スタッフが協働し、つらさを和らげる治療やケアを行います。
あなたの主治医や病棟スタッフと共に、協力してあなたをサポートします。

看護師

緩和ケアに関する専門的な知識や技能を持つ専門・認定看護師などが支援します。



医師

病気に伴う様々な症状をやわらげます。



医療ソーシャルワーカー

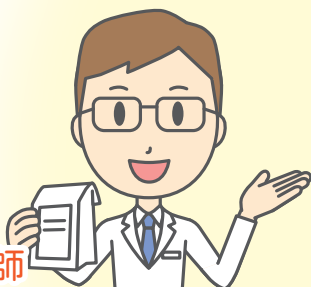
生活面や医療費など経済面での問題についてご相談を受けたり、社会的サービスや在宅医療を受けるための支援を行います。



あなたとご家族を
支援する
「緩和ケアチーム」

薬剤師

痛みなどの症状をやわらげるための薬についての助言や指導を行います。



管理栄養士

食事の献立や味付けの工夫などの助言などを通して、食生活に関わる問題に対応します。



臨床心理士・公認心理師

病気に伴う心の問題(不安、うつ病など)について、専門的に支援します。



リハビリ テーションスタッフ

身体の機能を最大限に活用し、安全に生活できるようにするためのリハビリテーションを担当します。



チームが行う支援は、すべて健康保険診療の範囲内で行われます。
緩和ケアチームへの相談希望は、主治医や看護師にお声がけください。

あなたの選択を
サポート
します

治療や療養の場を 選択できます

通院

緩和ケア外来に通院し緩和ケアを受けることができます。

病気の時期に関わらず、治療と並行して、外来で緩和ケアを受けることができます。

放射線治療や薬物療法などの通院治療中であっても受けることができます。



緩和ケア外来



疾患や治療に伴うところとからだのさまざまな苦痛の緩和を行い、患者さんが日常生活を快適に過ごすための支援を行います。

まずは主治医に相談してください。

緩和ケア科の理念

**命を尊び、
心と体の苦しみを和らげる
医療をめざす**

がん看護外来

専門資格を持った看護師が、がんと診断された患者さんやご家族が安心して医療を受けていただけるよう、不安や悩みなどについて一緒に考えます。

対象疾患
がん

こんな場合にご利用ください

- 病気とどのように向かいあっていけばいいのかわからない
- 病気や治療の説明が少しむずかしくてわかりづらい
- 病気や治療に伴うつらい気持ちを聞いてほしい
- 困っていることがある
- 今後の療養生活について不安がある など…



主治医・看護師に
お声がけください。

緩和ケアは、いつからでも受けることができます。

緩和ケアを受ける場所は、大きく「通院」、「入院」、「在宅療養」の3つに分けられます。あなたがこれからどのように過ごしたいかを大切にし、そのための情報提供や相談に応じます。

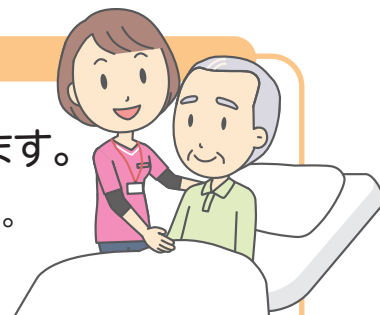
在宅療養

自宅等で療養しながら、緩和ケアを受けることができます。

医師や看護師が訪問し、症状を緩和するための治療やケアを行います。

住み慣れた家で、自分のペースで日常生活を送ることもでき、一人暮らしでも利用できます。

地域の在宅療養支援診療所や在宅緩和ケア充実診療所、訪問看護ステーション、調剤薬局などが連携して、あなたを支援します。通院治療中や治療と治療の間の療養期間中に、かかりつけ医から受けることも可能です。



入院

《一般病棟》

治療を受けながら緩和ケアを受けることができます。

がんの治療を受けながら、担当医や緩和ケアチームのケアを受けることができます。主治医や病棟看護師等と緩和ケアチームが協力して、いま行っている治療が円滑に進むように支援します。

対象疾患：がん、心不全、腎不全、呼吸不全、神経難病 等

《緩和ケア病棟》

緩和ケアを専門の病棟で受けることができます。

がんにとまなう身体や心のさまざまなつらさをできる限りやわらげる治療やケアを専門的に提供します。

緩和ケア病棟で症状をやわらげてから退院することも可能です。

対象疾患：がん、後天性免疫不全症候群

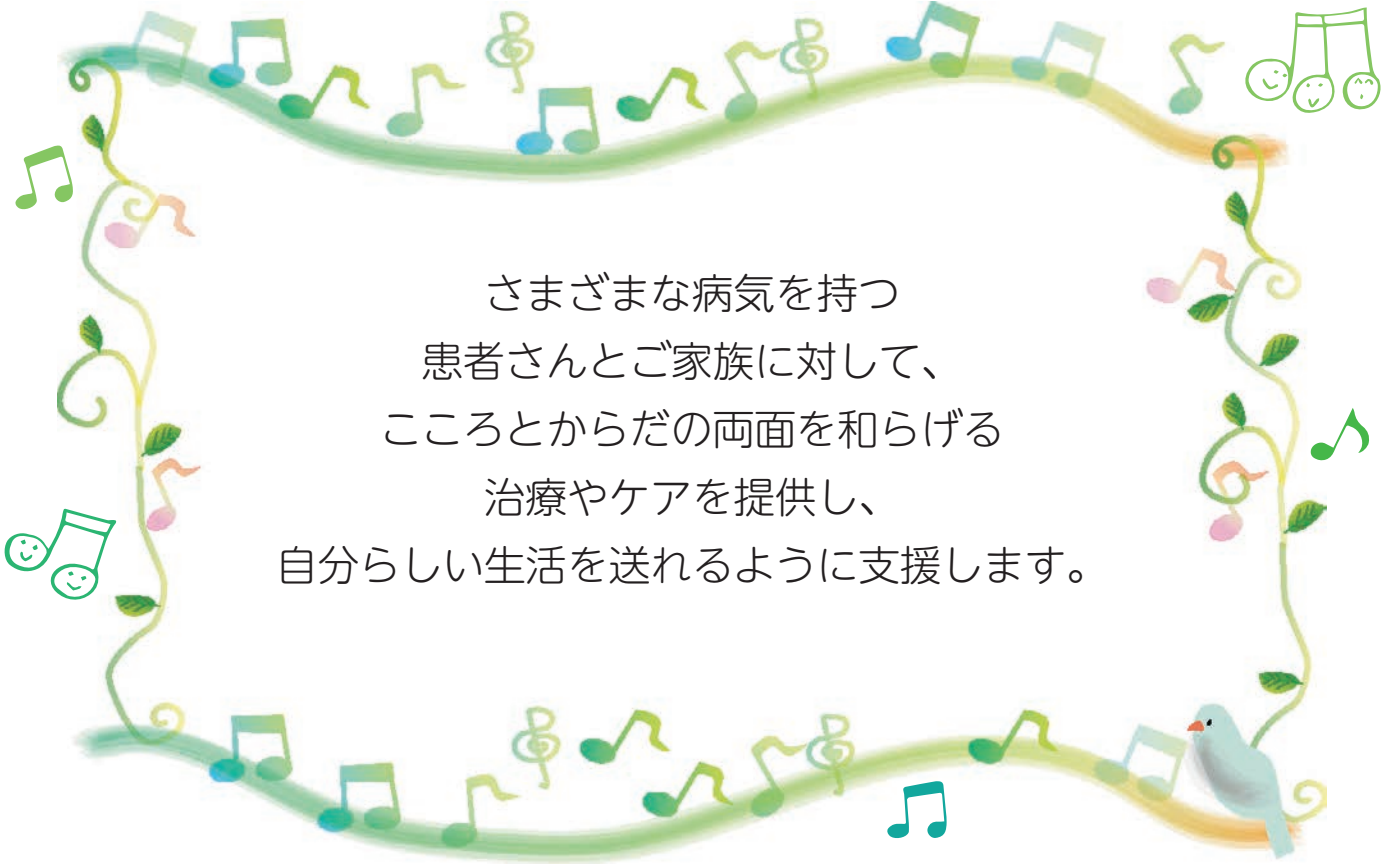
※緩和ケア病棟について、くわしく知りたい方は、がん相談支援センターまでお問い合わせください。



……あなたはどこで治療・ケアを受けたい(どのように過ごしたい)ですか？……



- | | |
|---|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 今まで通院・入院している病院 | <input type="checkbox"/> 自宅近くの病院・診療所 |
| <input type="checkbox"/> より専門的ながん治療が受けられる病院 | <input type="checkbox"/> 自宅 |
| <input type="checkbox"/> 緩和ケア病棟 | <input type="checkbox"/> その他 |



さまざまな病気を持つ
患者さんご家族に対して、
こころとからだの両面を和らげる
治療やケアを提供し、
自分らしい生活を送れるように支援します。



病気や療養についての情報をご覧いただけます。

～がん情報サービス～

<https://ganjoho.jp/>

国立がん研究センターが運営する公式サイトです。
科学的根拠に基づいた信頼性の高い情報が、わかりやすい平易な表現で書かれています。
「がんの冊子」も閲覧できます。



～緩和ケアnet.～

<https://www.kanwacare.net/>

日本緩和医療学会が制作しているウェブサイトです。
がんや緩和ケアについての正しい知識や考え方など、緩和ケアを受けるために知っておいていただきたいことがわかりやすくまとめられています。



滋賀県立総合病院は、国が定めた基準に準拠した支援体制を整備しています。